

常緑広葉樹

ナワシログミ (グミ科)

Elaeagnus pungens

有刺。海岸近くの造園樹として優れた特性をもっている。苗代作業の時期に果実が熟するのでこの名がある。常緑であるので、トキワグミの別名を持つ。果実は渋味があるが食べられる。

特 性

- 常緑低木 1～3m ● 陽樹
- 乾湿地に耐える
- 土地を選ばない ● 移植やや難
- 大気汚染、潮風に強い
- 萌芽力あり、刈込みに耐える

観 賞

- 花(10～11月) ● 実(5月～6月) ● 樹姿(通年)

用 途

- 庭園樹 ● 公園樹 ● 生垣 ● 根締め

植 域

- 本州(中部以南) ● 四国 ● 九州

繁 殖

- 実生 ● 挿木

その他

- 変種にフィリナワシログミがある



Calendar	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		施肥		挿木	播種		挿木					
管理こよみ		剪定				葉撒			剪定			



主な病害虫

葉
幹・枝

さび病 うどん粉病 グミシロカイガラムシ
こうやく病 カイガラムシ類